

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47	疾病と薬の目的を理解出来ていない為、症状の変化を見逃している。	服薬の目的を理解し、服薬と症状の変化を確認する	勉強会を行い、個々の服薬の目的・副作用を知る。 症状の変化等を記録に残す。	12か月
2	35	炊き出し設備が使用されていない。	福祉避難所として、炊き出しが行える。	炊きだし設備の設置訓練を行い、スタッフ全員が設置できる。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。